



大島出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 大島出張所



【定点把握疾患】2026年 第16週（4月13日～4月19日）

大島・・・突発性発しん 1件
 インフルエンザ 1件
 急性呼吸器感染症(ARI) 8件*

利島・・・なし

新島・・・感染性胃腸炎 1件
 インフルエンザ 1件

式根島・・・なし

神津島・・・なし

*呼吸器感染症(ARI)の報告対象は大島のみ

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第15週（4月6日～4月12日）

・今週のコメントは特にありません。

感染症とは

出典：厚生労働省

**注意!! 都内では麻しんの発生が
まだ続いています!!**

細菌、ウイルス、真菌、寄生虫などの病原体(=病気を引き起こす微生物)が体内に侵入し、増えることによって体に異常(症状)が生じる状態のことです。感染症の原因(感染源)となる病原体の種類も、感染経路もさまざまですが、病原体の体内への侵入経路を遮断することが「感染予防」につながります。



家庭でできる感染対策

日常の対策1 石けんで手を洗いましょう

- ☑ 手はウイルスや細菌が付きやすい部位です。汚れた手で顔を触ると、病原体が、目、鼻、口などから入って感染します。
※普段から手で顔を触れないようにしましょう。
- ☑ 目に見える汚れが付いたときは、流水と石けん(液体・固形含む)で手を洗いましょう。アルコール消毒は洗浄効果がなく、汚れを除去できません。
- ☑ 洗った後はタオルやペーパータオルで拭きます。
- ☑ 家庭内に感染者がいるときは、トイレや洗面所でのタオルの共有はやめましょう。

感染対策に心掛け、楽しいゴールデンウィークを過ごしましょう!

日常の対策2 アルコールによる手指消毒

アルコールでの手指消毒は、多くの病原体に有効です。手洗い直後など、ぬれた手でアルコール消毒をすると消毒効果が激減します。乾いた手で使用してください。ただし、ノロウイルスなどアルコールが効きにくい病原体の場合は、流水と石けんで手を洗いましょう。

日常の対策3 せきエチケットを心掛けましょう

多くの感染症が、せきやくしゃみの飛まつに含まれる病原体から感染します。病気の有無にかかわらず、家庭や職場、学校など人が集まる場所でくしゃみやせきが出るときは、せきエチケットを心がけましょう。

3つの正しいせきエチケット



マスクを着用 (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで覆う 袖で口・鼻を覆う

※周囲の人からなるべく離れます

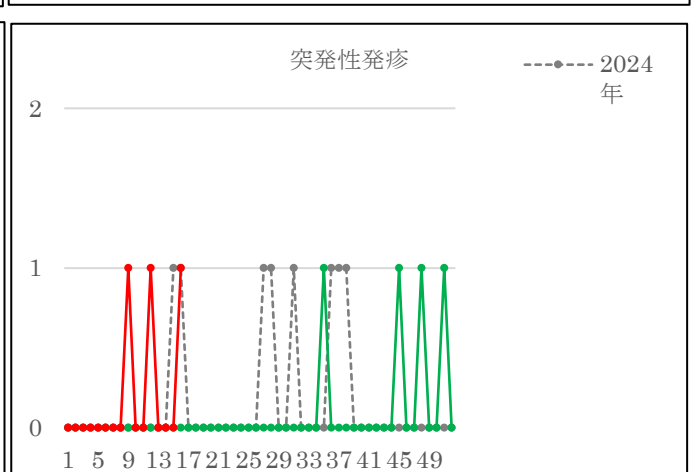
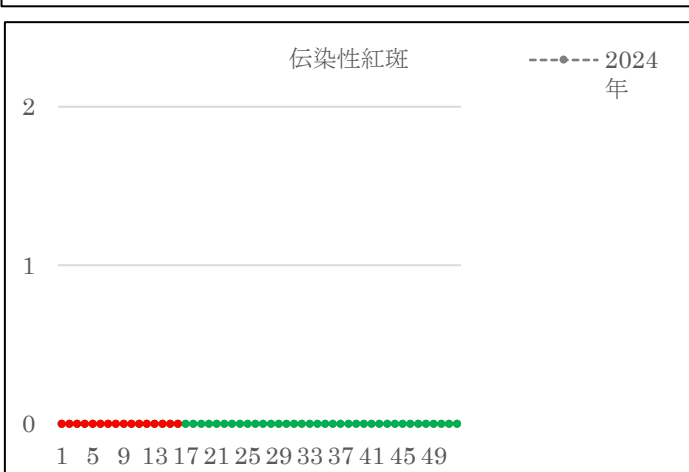
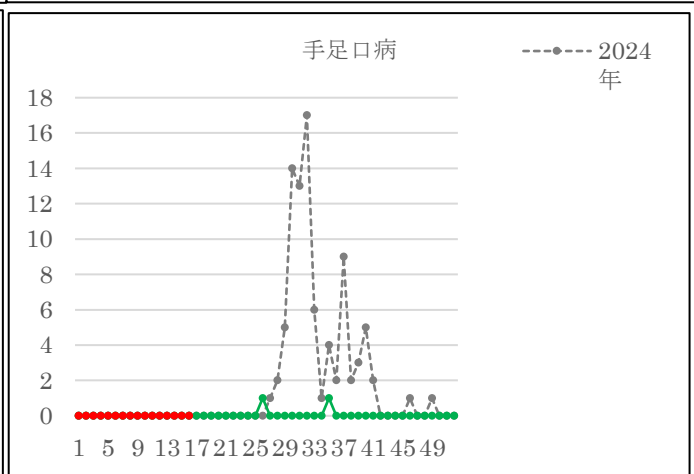
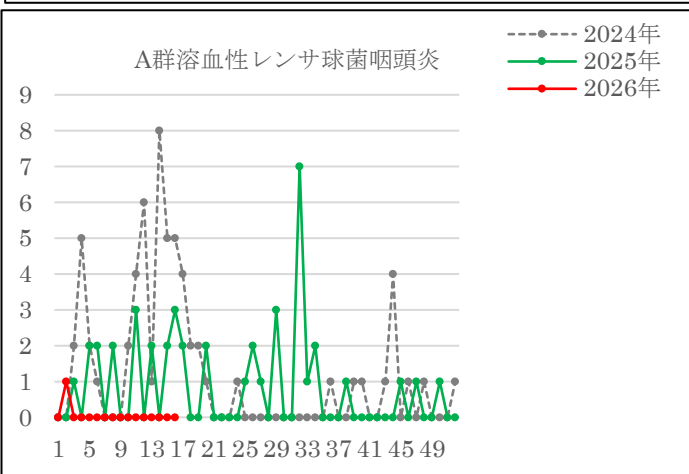
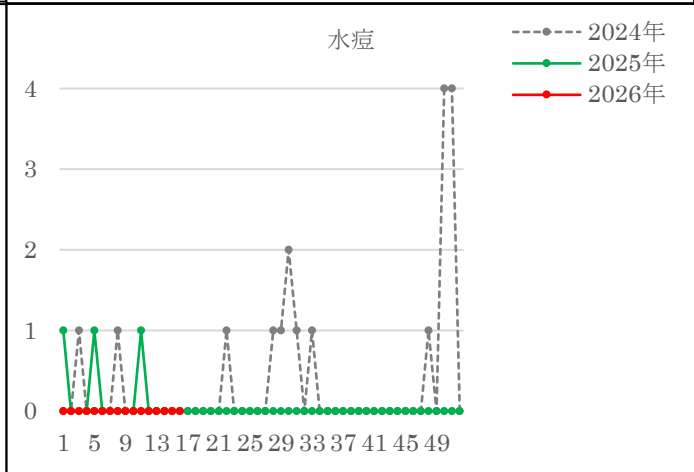
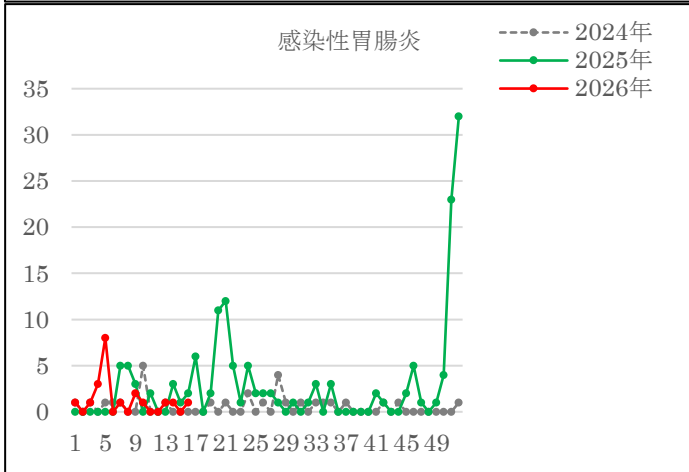
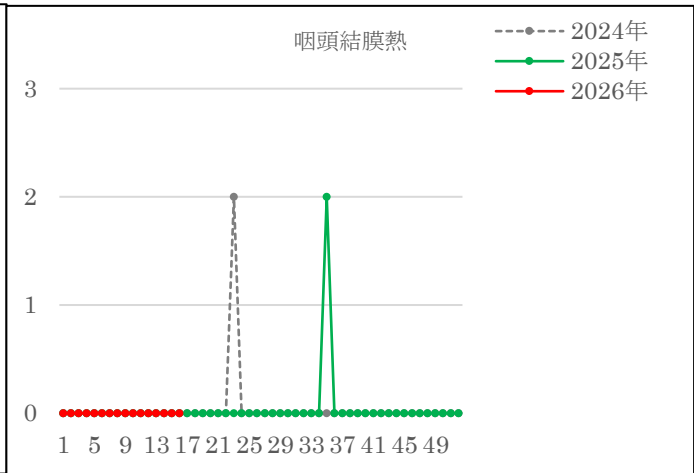
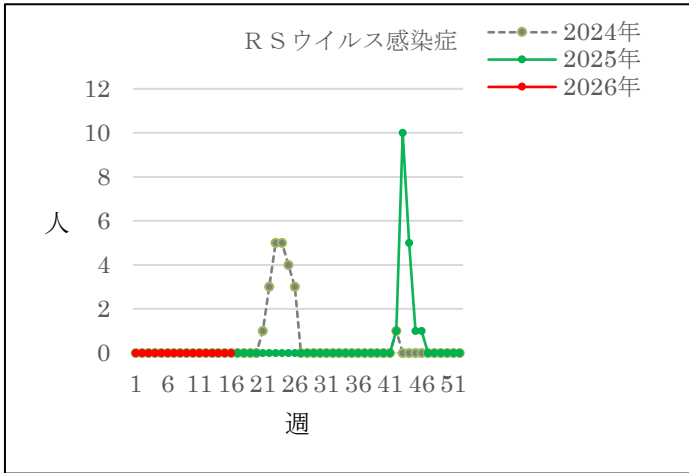
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

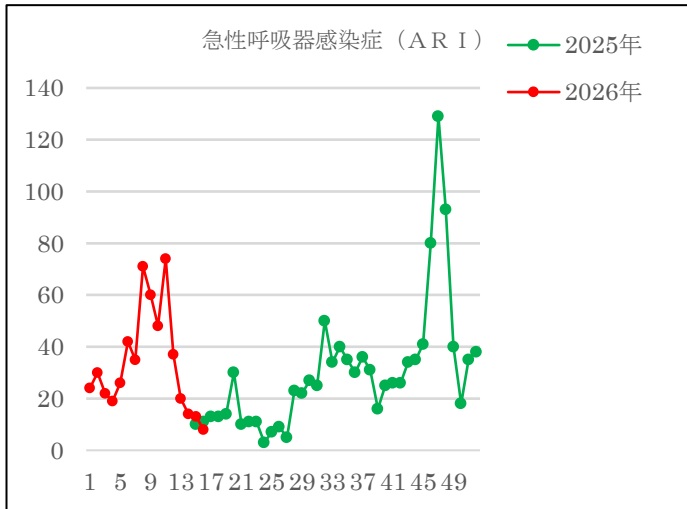
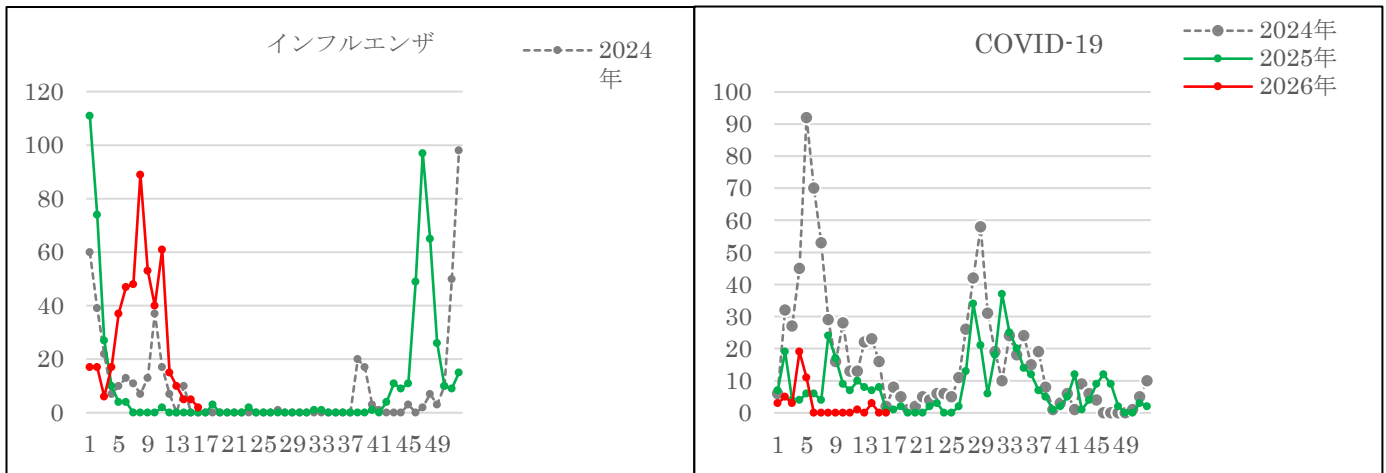
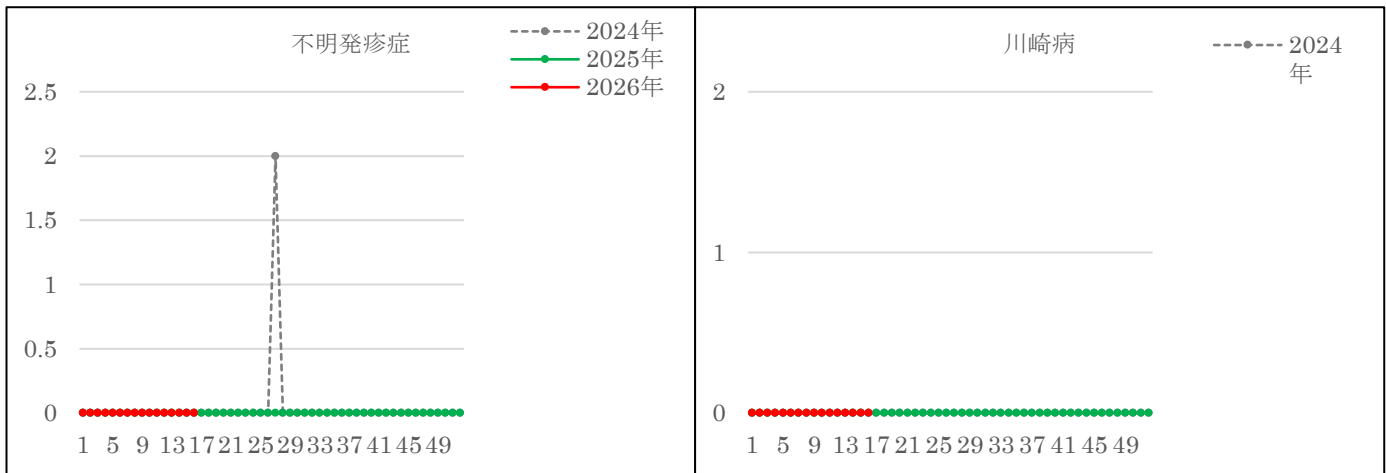
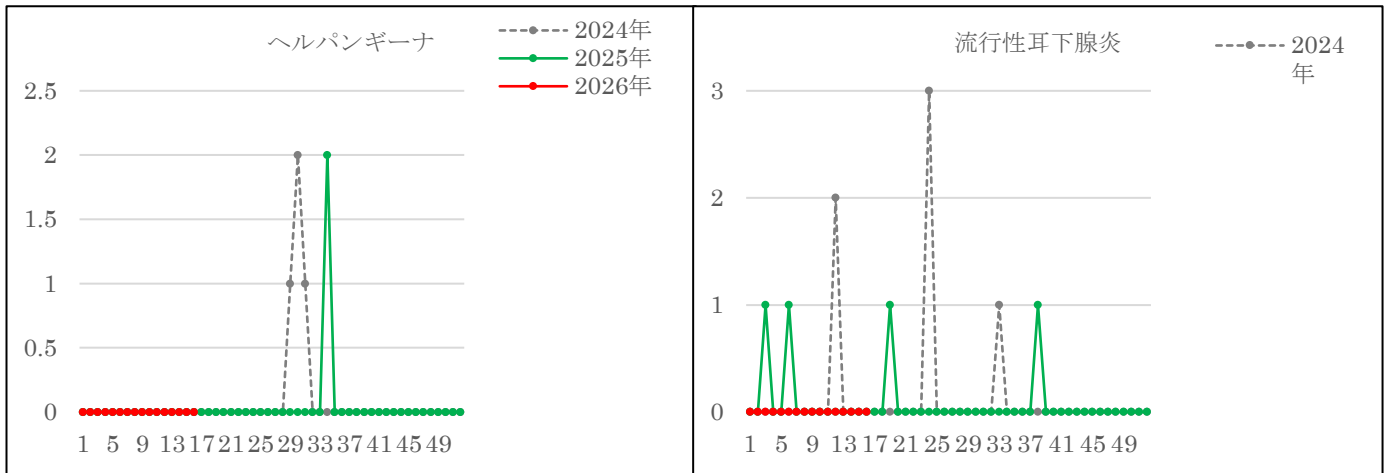
※大島出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○大島出張所管内⇒島しょ保健所大島出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/oshima/index.html>

○東京都(全域)⇒Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://survey.tniph.metro.tokyo.lg.jp>

○全国⇒国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>





※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握・分析し情報提供をすることにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。

大島では、大島医療センターが小児科定点・疑似症定点に指定されており、医師の診断に基づき集計しています。また、大島出張所管内では、協力届出医療機関として利島村診療所・新島村本村診療所・新島村式根島診療所・神津島村診療所の医師より報告を受けた人数を計上しています。

<編集・発行>

東京都島しょ保健所大島出張所 電話:04992-2-1436 FAX:04992-2-1740
 新島支所 電話:04992-5-1600 FAX:04992-5-1649
 神津島支所 電話:04992-8-0880 FAX:04992-8-0882

